



基本5文型 <SVOC>

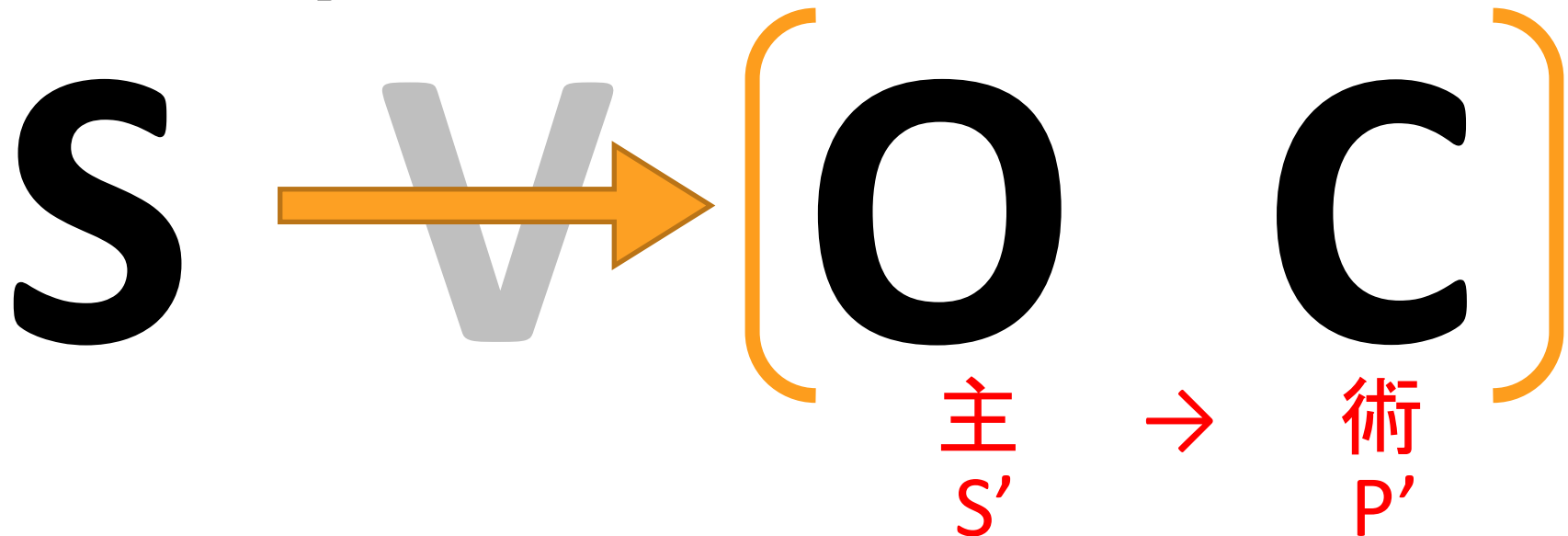
英文法入門⑦

- OCの間に隠れた主述関係
- 思う/言う/気づく動詞の場合
- それ以外の動詞の場合
- コラム：知覚動詞、思考動詞、使役動詞とは何か
- <SVOC>をとる動詞の例
- 隠れたbeを補って理解する
- Cに何が入れるか、動詞ごとに記憶する

<SVOC>文型



- 基本5文型のなかで最も見つけづらい文型です。
- 「O→C」の間に「主→述」の関係がある
- ①思う/言う/気づく動詞②それ以外の動詞
にわけて考える

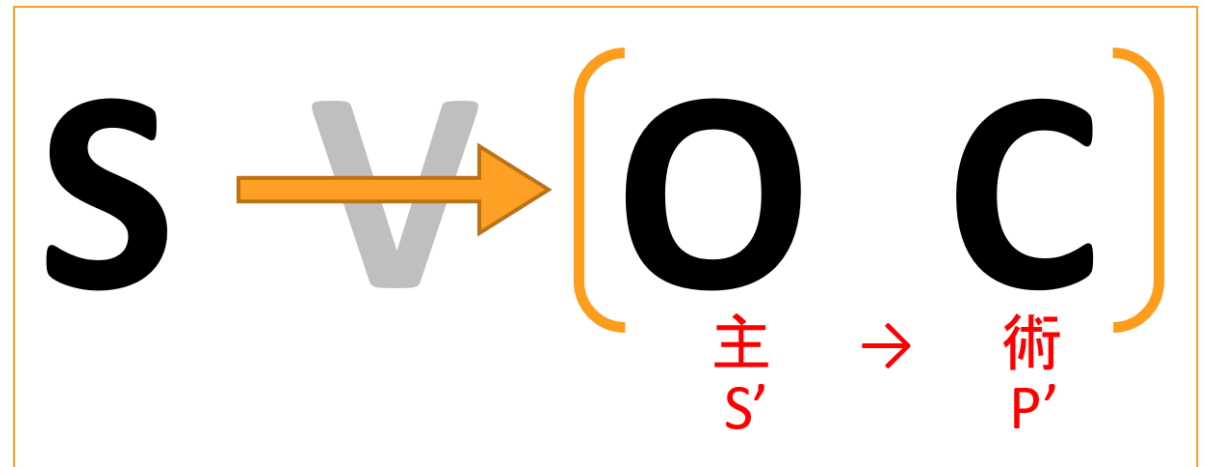


主述関係とは何か

• S	V
• S	VC
• S	VO
• S	VO1O2
• S	VOC

主部 術部

Subject Predicate



<SVOC>文型は「OC」の部分にもうひとつの文を内包しています。

ゆえに<SVOC>の文は必ず、「OC」部分を別の文として切り出すことで2つの文に分けて書くことができます。

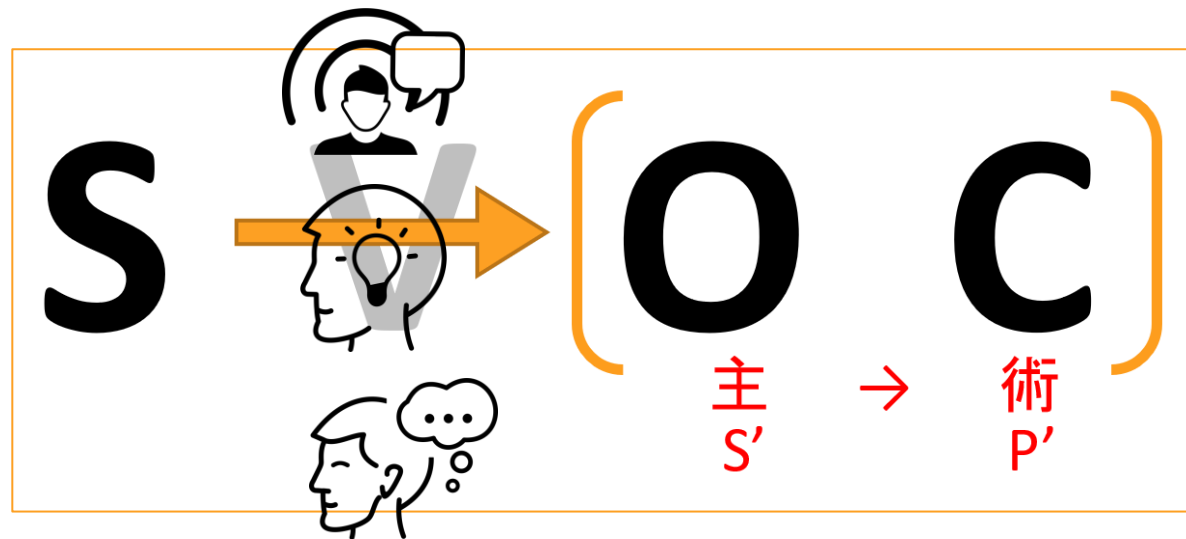


① 思う / 言う / 気づく 動詞のとき

(思考動詞)

(知覚動詞)

- OがCだと
思う / 言う / 気づく



【例】

He **thought** [the idea right.]

彼はその考えは正しいと思った。

Don't **call** [me "Dad."]

私を「パパ」と呼ぶな。

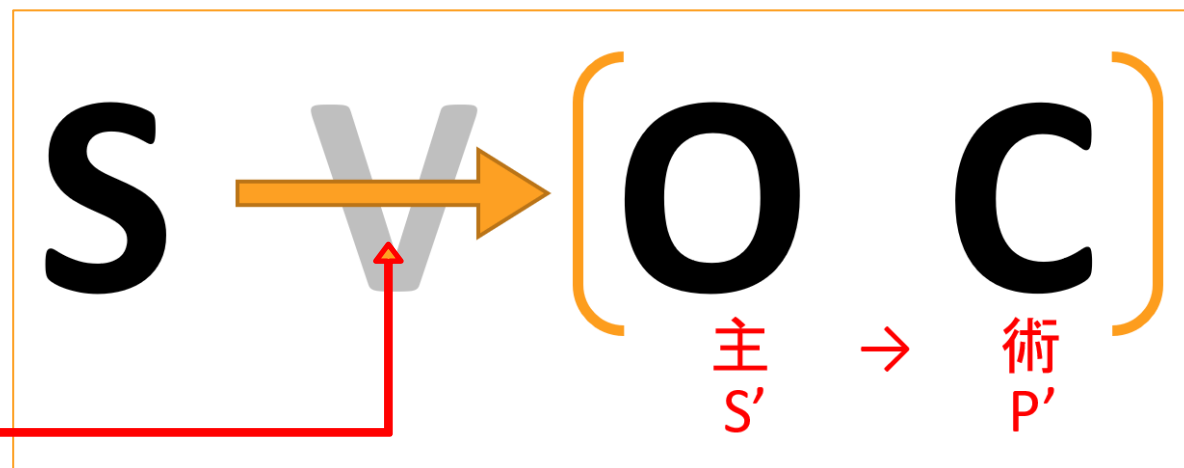
I **found** [the rumor true.]

私は噂は本当だとわかった。

②それ以外の動詞のとき

- Sのせいで
OがCである/Cする

このとき動詞は「→」だと考える。
Sから何らかの働きかけや影響が放たれた結果、OCを包むオレンジ枠の世界が現出する。



【例】

He → (his son silent.)

主 → 術

彼は息子を静かにさせておいた。

I'll → (her to finish the task.)

主 → 術

明日までに仕事を済ませるよう彼女に頼もう。

The teacher → (kids go out.)

主 → 術

教師は子どもを外にやった。

コラム：思考動詞・知覚動詞・使役動詞



英語の動詞を説明するとき「思考動詞」「知覚動詞」「使役動詞」という言葉がよく使われます。が、正直これらの難しい用語を覚えることは全く大切ではありません。受験だろうが英会話だろうがビジネス英語だろうが「この中で使役動詞はどれですか？」なんて聞かれることはまずないからです。それでもこれらの用語が頻繁に使われるのは、英語には「こういう意味の動詞はこういう文型をとるよ」という一般法則があり、「思考動詞」「知覚動詞」「使役動詞」などではその傾向が特に顕著だからです。「思う think」「考える think」「感じる feel」「仮定する suppose」「信じる believe」などは思考に関する表現ですが、これらは大抵<SVO>でOにthat節に取ります。これを「**思考動詞だからthat節ね**」と言ったほうが楽なので説明するときにはよくこの手の表現が登場するのです。だから別にこの手の表現に慣れなくても、「**あーこのパターンの意味だから文型はこれだね**」と考えることができれば十分メリットは享受できていることになります。（ちなみに知覚動詞は「見る see」「聞く hear」とかのこと。知覚動詞は<SVOC>のCに動詞の原形をとります。使役動詞は使役動詞は「させる have/make/get/let」などです。使役動詞は訳語に表れないイメージの差異をつかむことが大切です。）

とまあ、あくまでこういう小難しい表現は「**一般法則を活用してそれを広範囲に適用することで単純暗記を減らす**」という**目的のための手段**に過ぎません。「ケーキは太るし、チョコも太る、パフェも太るし、タピオカも太る、クッキーも太るし、アップfeltトルテ・ミット・ロジーネンも太る。」というのを「**糖質は太る。**」というのと同じです。別に小難しい表現が好きではないなか無視すればそれで大丈夫ですが、あくまで表現の問題です。**動詞の意味的傾向を確認し、それぞれが持つ文型のパターンを類型化して当てはめていくという作業には是非とも意識的に取り組むべき**です。これに慣れると知らない単語を見たときの推測力や、「意味は知ってるけどどうやって文章で使うんだっけか」というときの対応力に歴然とした差が出てきます。これは難しいことを言っているのではなく、ネイティブも感覚的に理解して使っている部分です。受験用の小難しい話ではなく、英語という言語の本質に向き合った話なのです。

<SVOC>文型をとる動詞の例

- **Leave** me alone please.
- Don't **get** him angry ever again.
- The new delivery system can **keep** vegetables fresh.
- You should **have** your hair cut before meeting her.
- Parents should **let** children do what they like.
- He **found** her idea interesting.
- The news **made** all in this country feel sad.
- My father never **allows** me to go out after 9 pm.
- We must **prevent** the power from being abused.
- Can you **paint** this board white?
- I'm Robert, but everyone **calls** me Bob.
- Sally **named** her teddy bear Mary.



隠れた**be**を補って理解せよ

- Leave {me alone} please.
- Don't get {him angry} ever again.
- The new delivery system can keep {vegetables fresh.}
- You should have {your hair cut} before meeting her.
- Parents should let {children do what they like.}
- He found {her idea interesting.}
- The news {made all in this country feel sad.}
- My father never allows {me to go out} after 9 pm.
- We must prevent {the power from being abused.}
- Can you {paint this board white.}
- I'm Robert, but everyone calls {me Bob.}
- Sally named {her teddy bear Mary.}

I **am** anole.

He **is** angry.

Vegetables **are** fresh.

Your hair **is** cut.

Children do what they like.

Her idea **is** interesting.

All in this country feel sad.

I go out.

The power is abused.

This board **is** white.

I **am** Bob.

Her teddy bear **is** Mary.

<SVOC>のCに入るものはVが決める

【絶対暗記の超重要動詞】

- have : V(原)・Ving・Vp.p・形容詞・副詞
- make : V(原)・Vp.p・形容詞
- get : to V・Ving・Vp.p・形容詞・副詞
- keep : Ving・Vp.p・形容詞・副詞・from 名詞・from Ving
- leave : to V・Ving・Vp.p・形容詞・副詞
- let : V(原)・形容詞・副詞
- help : V(原)・to V
- find : to V・Ving・Vp.p・形容詞・前置詞＋名詞

慣れるまではこれらの動詞をみたら「<SVOC>では？」と疑うこと。それくらいでちょうどいい。

<SVOC>のCに入るものはVが決める

【知覚動詞の<SVOC>】

see, look at, watch, hear, listen to, feel, smell, perceive, find, notice, observe...etc.

Cに入るもの：Ving・形容詞など（太字は**V(原)**も）

動詞によって前置詞句をとったりVp.p.をとったり割とマチマチ。

知覚するということは「OOが××だ」とか「OOが△△してる」のを見たり聞いたりするわけだから、意味的にも<SVOC>をとることに違和感はないはず。

ちなみに知覚動詞は前のスライドの言い方だと「気づく動詞」。



<SVOC>のCに入るものはVが決める

【Cにto Vをとる動詞】

- hope, expect, require, force, allow, enable, want, permit, cause, advise, encourage, compel, oblige, get, help, order, persuade, recommend, remind, request, tell, urge, would like, warn...etc.

望む、期待する、要求する、強制する、許す、可能にする、欲する、許可する、引き起こす、励ます、進める、させる、手伝う、命令する、説得する、頼む、伝える、促す・・・

OにC(to V)を「する方に向かわせる」意味ばかり。
Toの本質のまんまです！

<SVOC>でCにto Vをとる動詞として上記全てを覚える必要はないけど、
上記の動詞を見て「あ、<SVOC>でCにto Vとるな...」と考える力は必要。

